

(別記様式)

平成31年度 京都府立宇治支援学校 学校経営計画（スクールマネジメントプラン）前期（**計画段階**・実施段階）

| 学校経営方針（中期経営目標）   | 前年度の成果と課題   | 本年度学校経営の重点（短期経営目標）  |
|--|---|---|
| <p>京都府の特別支援教育を牽引し、共生社会の形成に寄与する学校として以下の方針に基づいた学校経営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 教育理念「喜びはともにあること」のもと、教育目標「よりよく生きる力をはぐくむ」を実現するための教育を学部をつながりを大切にしながら行う。</li> <li>◆ 地域社会の中にある学校として、地域と連携し、地域に役立つ学校を目指す。</li> <li>◆ 京都府スーパーサポートセンター（以下、SSCと言う）の機能を生かし、各地域支援センター、総合教育センター等と連携し、京都府内全域の特別支援教育を進展する。</li> </ul> | <p><b>【成果】</b><br/>授業改善・働き方改革・学校機能の3点を柱とし、学校経営を進めてきた。開校以来取り組んできた教育活動の意義・目的・内容等を新学習指導要領との関連で押さえながら各学部が授業改善に取り組んだ。また、働き方改革では、「プロジェクト」を立ち上げ全教職員の参画による、実効性のある業務改善を進めてきた。学年制のメリットを生かしてシラバスや行事の見直しにもつながった。SSCでは各地の地域支援センターや各教育局との連携が進んだ。</p> <p><b>【課題】</b><br/>新学習指導要領の全面実施に向けて目標及び評価の在り方を検討し、効果的な実践のための教育課程関連様式の改訂を進めることが課題である。また、働き方改革では、教職員自身が充実した生活を送ることが教育の更なる質の向上につながるという意識で改善を進めることを目指したい。開校10周年を1年後に迎える。保護者や地域の思いに応える仕組みづくりを目指す。</p> | <p><b>【授業改善】</b><br/>○新学習指導要領の完全実施に向けて更なる目標及び評価の在り方を検討し、効果的な実践のための教育課程関連様式の改訂を進める<br/>・学習評価の3観点への移行<br/>・ICTの効果的活用による就労・生活を支援する教育活動</p> <p><b>【働き方改革】</b><br/>○働き方改革では、教職員自身が充実した生活を送ることが教育の更なる質の向上につながるという意識で改善を進める<br/>・現在進めている業務改善の検証<br/>・府の方針の実現</p> <p><b>【学校機能】</b><br/>○コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入及び活用<br/>・保護者や地域の声を学校経営に積極的に生かし、地域と一体となった学校づくりを推進<br/>○京都府スーパーサポートセンター及び地域支援センターうじによる、京都府（支援エリア）の特別支援教育の推進及び関係機関と協働による支援<br/>○開校10周年への準備</p> |

| 評価    | 重点目標  | 具体的方策  | 評価 | 成果と課題 |
|-------|---|--|----|-------|
| 組織・運営 | ○適正且つ効率的な学校経営の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営方針を各学部等で具現化するマネジメントの実施</li> <li>・預り金の適正な執行、確実な報告ができるシステムの定着</li> <li>・一人一人の職員が自分の心身の健康を大切にし、同僚の心身の健康に気づかい、チームとして実践できる職場環境の形成<br/>(出退勤管理システムの活用、働き方改革の推進)</li> <li>・児童生徒一人一人の人権を大切にした教育の推進<br/>(児童生徒対象いじめ調査、教職員対象いきすぎた指導アンケート調査2回/年)</li> </ul> |    |       |
|       | ○人が育つ研修会等の計画的推進   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・重点目標の達成及び各種ニーズに基づいた研修会の計画的実施（20回/年）</li> <li>・外部人材を活用した研修会や全教職員によるOJT研修の実施</li> </ul>  |    |       |
|       | ○京都府全域にわたる各学校等の支援力を高める事業の推進<br>・府南部における視覚・聴覚支援の展開<br>・地域支援センターうじの機能を生かした、支援の継続に繋がる相談支援の推進 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・府専門家チームを活用した、ニーズに応じた研修・相談支援の実施</li> <li>・関係機関との連携によるSSC研修の計画的実施（20回/年）</li> <li>・地域支援コーディネーター研究協議会及び府立学校特別支援教育コーディネーター研究協議会の内容の見直しによる連携の推進</li> <li>・合理的配慮や支援会議等インクルーシブ教育システム構築をめざした相談支援の整理と改善</li> </ul>  |    |       |
|       | ○コミュニティ・スクールの導入による地域社会に開かれた学校経営の推進<br>・生徒、保護者、地域住民等による学                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・HP、掲示板、新聞報道等を活用したタイムリーな学校情報の発信（10回/月）</li> <li>・学校公開を活用した保護者、地域住民等による授業評価の実施（6回/年）</li> <li>・保護者アンケート等による学校の自己評価の実施及び公開（2回/年）</li> </ul>   |    |       |

|           |   |  |  |  |  |
|-----------|---|--|--|--|--|
| 教育課程・学習指導 | 校評価を活用した学校経営  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等部生徒対象アンケート等による、学校の自己評価の実施（2回/年）</li> <li>・コミュニティ・スクールの導入による学校運営協議会の実施（3回/年）</li> <li>・計画的な学部懇談会（1回/年）学級等懇談会（2回/年）の実施</li> <li>・地域に貢献できる諸事業（福祉避難所開設訓練・陶芸教室）の企画実施（2回/年）</li> <li>・「開校学校10周年プロジェクト」による学校のあゆみの整理等</li> </ul>   |  |  |  |
|           | ○安心安全を具体化する取組の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機対応マニュアルによる避難訓練の計画的実施（2回/年）</li> <li>・医療的ケア安全委員会（1回/月）による安全で適正なケアの実施</li> <li>・緊急時対応訓練の実施（3回/年）</li> <li>・教具等の安全点検の組織的な実施（5回/年）</li> </ul>  |  |  |  |
|           | ○新学習指導要領の3観点による授業づくりの推進<br><br>・開校以来の到達点を確認、新たな10年を展望する | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領の主旨及び新たな学習評価の3観点を意識した実践（試行を含む）、効果的なアセスメント・目標・評価の在り方等の検討</li> <li>・「授業改善推進会議」と各学部研究組織が連動して行う組織的授業研究の実施（全校研究会 3回/年、学部研究会 3回/年）</li> <li>・学年制を生かしたカリキュラム・マネジメントの推進</li> <li>・ICTの効果的な活用による就労・生活を支援する授業づくり</li> <li>・地域学習支援担当者と各学部の連携による、組織的・計画的な地域学習の実施</li> <li>・教育的ニーズに基づく居住地校交流及び学校間交流の計画的な実施及び取組内容の充実</li> </ul> |  |  |  |
|           | ・交流及び共同学習の計画的な推進  |  |  |  |  |
|           | ○一人一人の希望進路の実現   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総括主事、コース長、学級担任、進路指導部、との連携をシステム化した組織的な進路指導や実習先の選定等による高等部3年生全員の希望進路</li> <li>・校内、校外の組織を生かした企業開拓の実施（新たな実習先10件以上の確保）</li> <li>・計画的組織的な全校で取り組む進路指導の実施</li> <li>・中学部段階での保護者の希望進路実現への意識を高める取組の実施（2回/年）</li> </ul>   |  |  |  |
|           | ○学習の基盤となる生活環境作り   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉、保健、医療等関係機関との連携をとおして児童生徒の学習の基盤となる生活環境作りに向けた修学支援の実施（迅速な実態把握とケース会議の設定）</li> <li>・生徒指導対応委員会を組織し、生徒指導上指導が必要な児童生徒や不登校児童生徒への迅速かつ丁寧な対応を行う。</li> </ul>   |  |  |  |

|              |  |
|--------------|--|
| 学校運営協議会による評価 |  |
|--------------|--|

|               |  |
|---------------|--|
| 次年度に向けた改善の方向性 |  |
|---------------|--|